

吹田市地域防災総合訓練

(避難所設営訓練・シンポジウム)

～避難所の環境改善！～

ストップ・ザ・雑魚寝!

目的 東日本大震災など過去の地震の教訓から、避難所における市民の命と健康を守るためには、環境改善が重要とされています。

吹田市においては、避難所の環境改善のひとつとして、簡易ベッドを導入することとしており、今回の訓練は、簡易ベッドを実際に使った避難所設営訓練を実施します。

また、学識経験者や災害医療の研究、震災後の医療活動等で活躍されている医療関係者などをお招きし、避難所生活に関するシンポジウムも併せて開催します。

主催 吹田市、関西大学、「ストップ・ザ・雑魚寝」実行委員会

共催 佐賀大学、新潟大学災害復興科学研究所

後援 大阪府、新潟県、佐賀県、日本赤十字社大阪府支社

協賛 セツカートン(株)、レンゴー(株)、Jパックス(株)

日時 平成25年(2013年)5月18日(土)

時間	内容
9:30～11:30	避難所設営訓練
10:00～12:00	食糧供給訓練
11:30～13:00	避難所(簡易ベッド配置)展示
13:00～14:30	【講演】 “避難所の静脈血栓症(エコノミークラス症候群)と簡易ベッドの必要性： 新潟県中越地震～東日本大震災及びイタリア北部地震における検討” 新潟大学災害復興科学研究所講師 榛沢和彦医師 “二次健康被害を防ぐ避難所の提言！石巻でのDVT調査と簡易ベッド健康調査” 石巻赤十字病院呼吸器外科健診部長 植田信策医師 “東日本大震災の現場、松原苑のその日” 陸前高田市老人福祉施設松原苑 介護次長尾崎洋一氏 “福祉避難所での簡易ベッド使用の経験から” 理学療法士 横瀬英理子氏 “被災者支援と避難生活” 関西大学社会安全学部 菅磨志保准教授

<p>14:40～16:10</p>	<p>【パネルディスカッション】 【基調講演】“防災・減災研究から見た安全な避難所のあり方” 関西大学社会安全学部 越山健治准教授</p> <p>【テーマ】</p> <p>① “避難所における居住環境の標準化” ～雑魚寝から簡易ベッドへの転換と災害後のフェーズに分けた望ましい避難所環境～</p> <p>② “福祉避難所における介護環境の改善” ～要介護者と支援者にとって望ましい介護環境～</p> <p>③ “慢性期後期の仮設住宅における二次健康被害のレポート”</p> <p>【パネリスト】</p> <p>吹田市議会議員 竹内忍一氏 関西大学社会安全学部准教授 越山健治氏 関西大学社会安全学部准教授 菅磨志保氏 新潟大学大学院呼吸循環外科講師、災害復興科学研究所兼任 榛沢和彦氏 石巻赤十字病院呼吸器外科健診部長兼東北大学医学部臨床准教授 植田信策氏 大阪府災害対策課長 芳本竜一氏 陸前高田市老人福祉施設松原苑 介護次長尾崎洋一氏 東日本大震災支援プロジェクトP C A T 理学療法士 横瀬英理子氏 Jパックス株式会社 水谷嘉浩</p> <p>第2会場 佐賀大学文化教育学部教授 北川慶子氏 第3会場 新潟大学復興科学研究所准教授 卜部厚志氏 第4会場 盛岡市立病院診療部長兼神経内科長 佐々木一裕氏</p>
--------------------	---

場 所

メイン会場

関西大学 千里山キャンパス

訓練（避難所設営、食糧供給訓練）

－東体育館

シンポジウム（講演、パネルディスカッション）－第2学舎BIGホール100

第2会場 佐賀大学本庄キャンパス教養教育大講義室

第3会場 新潟大学五十嵐キャンパスベンチャービジネスラボラトリ

第4会場 岩手県大槌町仮設住宅検診会場

4か所をインターネット中継

以 上